

疏水百選

疏水百選の選定

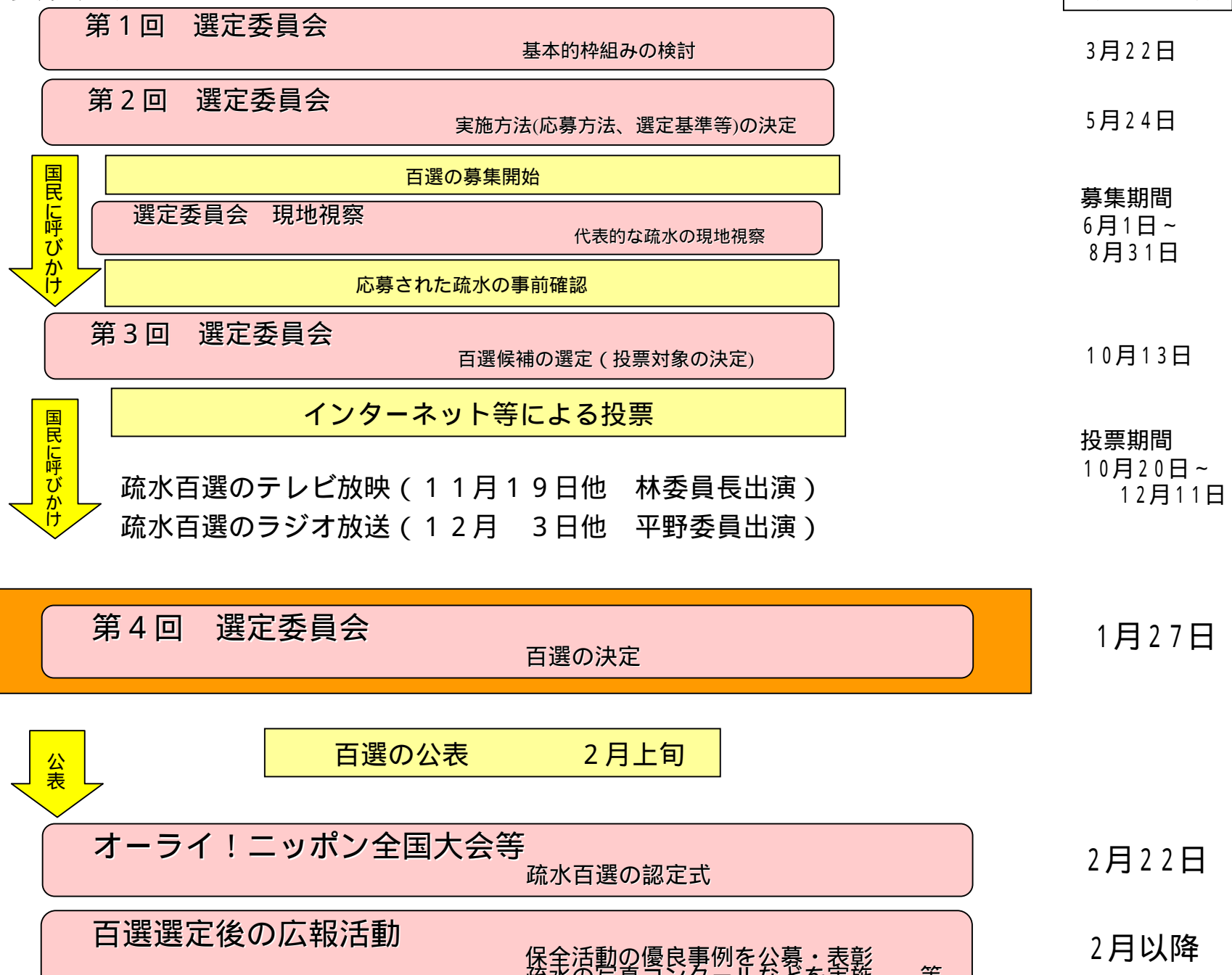
平成18年1月

目 次

1 . 委員会のスケジュール	・ ・ ・ ・	1
2 . 疏水百選の投票状況	・ ・ ・ ・	2
3 . 疏水百選（案）について	・ ・ ・ ・	3
4 . 疏水百選の公表・認定について	・ ・ ・ ・	1 3
5 . 疏水百選を活用した広報	・ ・ ・ ・	1 5
6 . その他	・ ・ ・ ・	1 7

委員会のスケジュール

スケジュール



2. 疏水百選の一般投票状況

1) インターネット投票

122,489票

2) FAX・ハガキによる投票

103,763票

3) 一般投票総括

総投票数 226,252票

4) 投票期間中のホームページアクセス数

総アクセス数 680,000件以上

1日最大 68,000件以上

参考：一般投票上位20位

投票順位	候補地名	所在地	合計	インターネット	FAX・はがき
1	稲生川用水	青森県	9806	4975	4831
2	那須野ヶ原用水	栃木県	9144	1509	7635
3	群馬用水	群馬県	6899	557	6342
4	北海幹線用水	北海道	4953	4933	20
5	長野堰用水	群馬県	4882	239	4643
6	差出堰	山梨県	4310	798	3512
7	大堰(内川)	宮城県	4118	713	3405
8	備前渠用水	埼玉県	4018	267	3751
9	大堰用水路・立花頭首工	岩手県	3718	117	3601
10	安積疏水	福島県	3158	1340	1818
11	奥寺堰	岩手県	2978	705	2273
12	福岡堰	茨城県	2520	612	1908
13	幸野溝	熊本県	2457	220	2237
14	五郎兵衛用水	長野県	2424	307	2117
15	両総用水	千葉県	2362	473	1889
16	雄川堰	群馬県	2315	629	1686
17	南阿蘇村疏水群	熊本県	2196	1870	326
18	濃尾用水(犬山頭首工)	愛知県	2158	2139	19
19	広瀬用水(広瀬川)	群馬県	1854	276	1578
20	備前堰用水	茨城県	1852	753	1099

3. 疏水百選（案）について

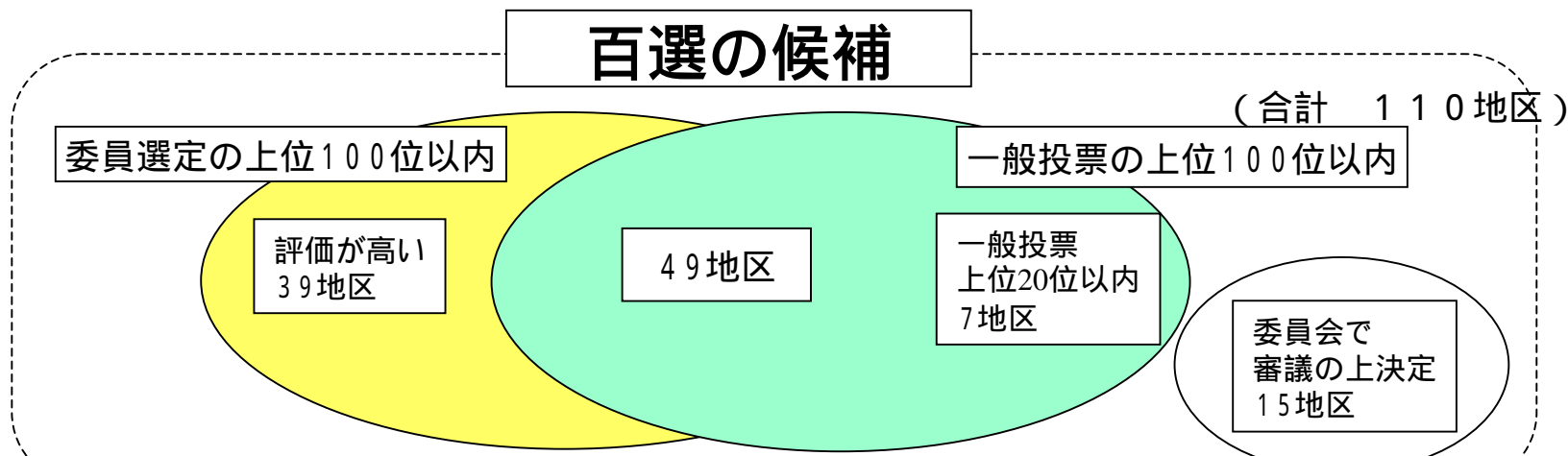
以下の選定の考え方により、疏水百選を選定することを提案。

- 一般投票の結果と選定委員の評価が共に上位100位以内にある地区は「疏水百選」地区として選定 49地区
- 選定委員の評価が高い地区を選定（との重複を除く） 39地区
- 一般投票の上位20位以内の地区を選定（及びとの重複を除く） 7地区

（小計 95地区）

上記以外で、その内容から百選にふさわしいとして委員会で審議のうえ決定する地区

（北海道 篠津中央篠津運河用水、秋田県 田沢疏水 e t c . ） 15地区



一次候補 9 5 疏水

北海道：北海幹線用水、旭川聖台用水
青森県：稲生川用水、土淵堰、岩木川右岸用水
岩手県：照井堰用水、鹿妻穴堰、胆沢平野、大堰用水立花頭首工、奥寺堰
宮城県：大堰（内川）、愛宕堰
秋田県：上郷温水路群
山形県：寒河江川用水（二の堰・高松堰）、北楯大堰、金山大堰
福島県：安積疏水、会津大川用水
茨城県：福岡堰、備前堰用水
栃木県：那須野ヶ原用水、おだきさん
群馬県：雄川堰、広瀬用水、渡良瀬川沿岸、群馬用水、長野堰用水
埼玉県：見沼代用水、葛西用水、備前渠用水
千葉県：両総用水、印旛沼、大利根用水
東京都：府中用水
神奈川県：荻窪用水
山梨県：村山六ヶ村堰疏水、差出堰
長野県：五郎兵衛用水、塩沢堰、八ヶ郷用水、善光寺平用水、拾ヶ堰
静岡県：大井川用水（大井川用水・大井川右岸用水）、源兵衛川
新潟県：加治川用水、亀田郷
富山県：常西合口用水、十二貫野用水、鷹栖口用水（砺波平野）
石川県：辰巳用水、金沢疏水群（大野庄用水・鞍月用水
・長坂用水）、手取川疏水群（手取川七ヶ用水・宮竹用水）
福井県：九頭竜川下流
岐阜県：瀬戸川用水
愛知県：豊川用水（牟呂・松原用水を含む）、愛知用水、明治用水、濃尾用水
三重県：立梅用水、南家城川口井水
滋賀県：愛知川用水、野洲川流域、犬上川沿岸
京都府：洛西用水、琵琶湖疏水
大阪府：大和川分水（築留掛）

緑字：委員評価100位以内、一般投票100位以内（49地区）

黄字：委員評価が高い（39地区）

兵庫県：東播用水、淡山疏水

奈良県：大和平野

和歌山県：小田井用水

鳥取県：大井手用水

島根県：天川疏水

岡山県：東西用水、西川用水

広島県：芦田川用水

山口県：寝太郎用水

徳島県：那賀川用水

香川県：香川用水

愛媛県：道前道後用水、銅山川疏水

高知県：山田堰井筋

福岡県：大石用水、堀川用水、柳川の堀割、裂田の溝

佐賀県：大井手堰（石井樋～多布施川）

長崎県：小野用水

熊本県：幸野溝・百太郎溝疏水、南阿蘇村疏水群、上井手用水、通潤用水

大分県：緒方疏水

宮崎県：杉安堰

鹿児島県：清水篠井手用水

沖縄県：宮古用水

二次候補 1 5 疏水

篠津中央篠津運河用水（北海道）、田沢疏水（秋田県）、山形五堰（山形県）、文命用水（神奈川県）、深良用水（静岡県）、舟倉用水（富山県）、足羽川用水（福井県）、席田用水（岐阜県）、枝下用水（愛知県）、湖北用水（滋賀県）、東条川用水（兵庫県）、高瀬川（島根県）、藍場川（大溝）（山口県）、城原井路（大分県）、筒羽野の疏水（鹿児島県）

篠津中央篠津運河用水【北海道】

戦後の食糧難を解決すべく、昭和26年に始まった篠津運河の掘削中心とする巨大プロジェクト。完成までには19年の歳月と当時で2億円という巨費を投入。軟弱地盤開発のため、湿地用ブルドーザーエクスキャベーターなどの機械の開発など、当時としては最新軟弱地盤改良技術を開発、導入。

「篠津地域農業体験学習」では、札幌近郊の子供たち等に農業体験や自然とふれあう機会を提供。田植えや稲刈りの他、用水路沿い広場での乗馬などが体験可能。環境・景観保全の一環としてブンゲンストウヒの植樹・アジュガの植なども実施。



ラダーエクスキャベーター



篠津地域農業体験学習

田沢疏水【秋田県】

文政8年(1825年)秋田藩佐竹義厚公が水源を玉川に求め、奥羽山麓の一帯の山林原野の新田開発を目途に、旧仙南村出川まで約28kmの用水路を開削。

その後、東北振興に資するため大規模な開墾地の開発指定を受け、度重なる戦争の影響を受けながらも「ジャングルの原始林」と呼ばれた荒野は広大な田園風景に溶け込む散居集落と屋敷林へと変貌。秋田県最大の穀倉地帯として農業振興へ貢献。

集落内を流れる用水路上部を、全国花いっぱい運動の場として活用。地域住民による清掃、保全に関する取り組み活動が積極的に進められ、全国花いっぱいコンクールにおいて数々の賞を受賞。

その他、防火用水や流雪用水など地域用水としても活用。



散居集落と屋敷林



全国花いっぱい運動

山形五堰【山形県】

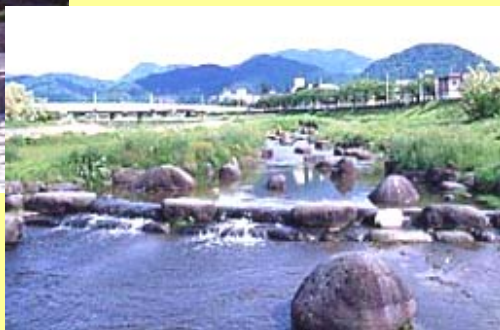
山形市街地を流れることから、高度成長期には水質が悪化したものの、公共下水道等の普及により改善傾向。現在は地域住民などが中心となった「堰の清掃活動」などの成果もあり、「ホタル」「梅花藻」の動植物も見られるなど水質の向上と共に、市街地での「ゆとりとすらぎ」の空間を形成。

水路の改修について、景観に配慮し石積み水路での施工など、地の意見を取り入れた工事を行い、歴史ある水路を保存。

また、「山形五堰の流れを考える会」を中心に、堰の清掃活動、梅花藻の生息調査、親水空間を利用した「魚つかみ」のイベントの開催、積極的な活動を実施。その他、地域住民や児童が参加して堰改修をテーマとしたワークショップの開催や、小学校に「きらきら水路」を営施工で実施するなど、山形五堰の重要性を多くの市民が理解。



殿堰 (済生館中央親水広場)



宮町堰 (馬見ヶ崎川河川敷親水空間)

文命用水 (酒匂川左右岸)【神奈川県】

宝永4年(1707年)の富士山噴火が原因で氾濫して足柄平野が荒地と化した際、幕府は当時南町奉行として名高かった大岡越前守に酒匂川を復興するように命じた。越前守はこの大任を果たす為、川口宿の名主田中丘隅(たなかきゅうぐ)に依頼。この工事は難工事であったが、東郡代伊奈や小田原藩も手をこまねていたが、丘隅は地元農民の力を巧みに引き出し完成。

また、「開成町米栽培体験学習」では都市部の子どもを対象に、親子での米栽培体験のほか、地元農家による餅つき体験などの場を提供。「あじさいの里」では、毎年6月に「あじさい祭」を実施。



文明用水上流



あじさい祭り

深良用水【静岡県】

神奈川県の大井町に芦ノ湖を水源とし、全長1,280mの隧道を1678年に完成。根用水とも呼ばれ、日本最古の用水トンネルと言われている。芦ノ湖側と深良側の双方から掘り進み、岩盤がありながらほぼ直線結び、突合部分の段差がわずか1mという精度は当時の最高水準土木技術。

また、毎年2回、一般の希望者を対象に隧道見学会を開催。その他、箱根神社に初穂料を奉納する講社祭や水路でのホタル鑑賞会を実施。

地域住民による隧道清掃や刈払い清掃が行われ保全管理も適切。



深良用水水門



隧道見学会

舟倉用水【富山県】

舟倉用水は、20年の歳月と5名の犠牲者と多くの負傷者をだし、峻な山腹急傾斜を蛇行しながら延々14km余を導水し、文化13年(1816)に完成。生産される「船峠(ふなくら)米」は良質米として消費者から高い評価。

40年以上前から船峠小学校では親子学級として、「歴史ある船倉用水を地域の全住民が守り後生に伝えていく」ため、用水施設の親子見学会を実施。また、H13年度には親子学級に使用する小学校の副読本「船倉野に水を引く」を作成。

毎年、地域住民により水路の江ざらいも実施され、保全管理も適切。



舟倉用水



舟倉用水見学会

【羽川用水【福井県】

水路は先史、古代、江戸、明治及び未来の流れといった五つの歴史的景観を表現する整備を実施。福田親水公園では水と触れあう親水空間、歴史の流れと共存できる環境・景観が評価され、第5回福井都市景観賞を受賞。整備後も地域住民(非農家)が主体となって水の維持管理を自発的かつ適切に行い、水路へのゴミの投棄は皆

真山地区では、地元(非農家含む)を中心とした保全委員会が組織され、地域住民参加型で水路の清掃や維持管理活動に取り組んでるほか、ウォーキングや施設見学などの地区外交流も盛んに実施。



徳光下江用水真山地区の親水空間



越前・日本海ハイ!ウォークツアー大会

むしろだ

【席田用水【岐阜県】

席田用水は、全国屈指の古い歴史を有する。藤原時代には既に水作が行われており、これは、昭和41年～42年に藤原宮跡からの出土品の中から荷札が出土していることから明らかになっている。

一級河川根尾川より慣行水利権32tを取水しており、享禄3年6月3日の大洪水で氾濫し、藪川が新しくできた。その水を山口頭首工で取水し席田6割、真桑4割に分けられ今日に至る。

分割に際しては水争い等多発し、言い伝えでは、寛永時代に、火を立て置きこれに抱きついた側に6割分水するとされ、席田の仏生小佐衛門が抱きつき権利を得たとされている。現在も「米かし炙り」して行事を実施。

ホテルの名所でもあり、全国でも珍しいホテル保護条例が制定され、地元中学生が水路の清掃を行うなど、地域住民による保全活動を実施。



桜と親水水路

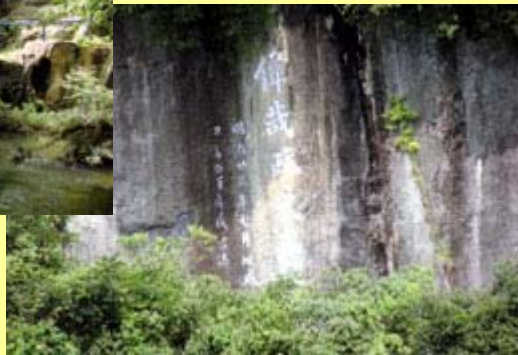
枝下用水【愛知県】

西澤真蔵は、滋賀県出身でありながら枝下用水の開鑿に私財を投じて、心血を注いだ実業家。1894年(明治27年)に全通し、恩を受けた市内11ヶ所で顕彰碑が建てられた。また、竣工を記念して建てられた枝下川神社と毎年10月11日に祭礼が行われる津島神社には、真蔵が水神として祭られている。

また、「豊田市矢田川環境整備計画検討委員会」では、豊かできれいな水を回復し、人々の生活にうるおいとゆとりを与えることを目的として、調査・研究活動を実施。



枝下用水路



偉哉疏水事業と彫られた大岩

湖北用水【滋賀県】

「浅井家三代が育んだ水の郷」をテーマに田園空間博物館を整備し、農業振興の根幹である農業用水の水利慣行を築いた戦国大名浅井家と農業の関わり、その中で育まれてきた歴史・文化、産業、人々の暮らしを再評価し、新たな人の流れとふれあいの創出、魅力ある地づくりを推進。これにより、農業水利巡りが行えるフットパスの整備、地域学芸員の育成などの案内体制を整備。

「高月町雨森集落」では、集落を流れる水路を中心に集落の美しさを守り育てようと、昭和59年に「ふるさと雨森の風景を守り育てる条例」を制定し、鯉の放流、手づくり水車の制作・設置、アイデアをこらせた花のまちづくりなど、さまざまな活動を実施。



鯉の放流



消流雪用水として利用

東条川用水【兵庫県】

通称北播磨と呼ばれる当地方は瀬戸内海気候に属し、温暖ではあが降水量が少なく、干ばつの常習地帯であったことから、古くから水源確保のため、無数のため池を築造。

昭和22年に国営東条川農業水利事業により、鴨川ダム、鴨川導水路、造成ため池等を建設、一連の水路網整備が完了。

今日では播州米のほか、酒米の「山田錦」を産するなど、名実とも優良農業地域へと大きく変貌。

鴨川ダムによる東条湖は、地元や都市住民に釣り、ポートなどの憩いの場を提供。



鴨川導水路



斜流分水工

高瀬川【島根県】

高瀬川は、約300年前に斐伊川を水源として大槻七兵衛によって完成、来源岩樋をくり抜け約800haにかんがい。農業用水のみならず高瀬舟による水運にも活用。

また、市街地の生活用水としても利用され、出雲藍染めには不可欠。出西岩樋の開削は、1685年に松江藩の竜野九郎左衛門を主任者として6年間を費やして岩をくりぬいて開削。

閘門式の岩樋は、同型式のパナマ運河の230年前に実用化された物資輸送に貢献。



清流高瀬川



藍染め風景

いば 藍場川(大溝)【山口県】

城下町のたたずまいを色濃く残す萩市内の武家屋敷を縫うように流る疏水。大溝として開削されたのは、毛利藩政時代であり、現在でかんがい用水のみならず、生活用水、防火用水として活用。江戸時代より水質、環境配慮が行われており、町奉行より釣魚、ゴミの投棄が禁止され、また、地域住民によって溝にかかる竹や木の伐採を絶えず刈り取られるなどの管理がなされてきた。現在でも官民連携の下、景観、環境保全がなされており、城下町の観光スポットとしてなくてはならない疏水。



武家屋敷に沿った藍場川



鯉と藍場川

きばる いろ 城原井路(神田頭首工)【大分県】

寛文元年(1661)、岡藩主中川久清公が岡山藩より熊澤蕃山を招き井路を開削開始。原始的な施工法の上、土質は表土黒褐色の火山灰土や軟岩のため多くの難工事や悪条件を乗り越え寛文3年竣工。神田頭首工は、大正11年(1922年)練積石垣溢流式(石垣を積んで目塗りをして水が上から溢れ流れる方式)に改修。また、敷地内を本疏水が流れる、道の駅「水の国わくわく農園」で地域の農産物が直売され、都市住民との交流の場を形成。水の国物産館、水の国のレストランも併設され、本疏水訪問者の受け入れ体制が整備。



神田頭首工



水の国のわくわく農園

羽野の疏水【鹿児島県】

豊富な湧水のある竹中池からの疏水により、有機米生産組合も結
されるなど、こだわりをもった米を生産。

また、水源より直接農業用水として活用しているため、用水路を使っ
親水空間が整備され、子供達に学習の場を提供。

このきれいな用水は地域住民のシンボルであり、地域ぐるみで清掃
業を実施。日常の保全活動により、夏にはホタルが群生、メダカ、ト
ボ、エビ、魚類など生息し住民の憩いの場を提供。



親水空間の整備

子供達の学習風景

4 . 疏水百選の公表・認定について

1) 疏水百選の公表

選定された疏水百選について、農林水産省で認定の方法等と併せて公表。

2) 認定方法

認定式を行い、農林水産大臣による疏水百選としての認定証を交付する。

日時：2月22日(水) 午前10:30～

場所：イイノホール(千代田区霞が関)

認定方法：オーライ！ニッポン全国大会において農水大臣より認定証の授与

オーライ！ニッポン会議とは

オーライ！ニッポン会議では、農林漁業体験や田舎暮らしなどの都市と農山漁村を行き交う新たなライフスタイルを広め、都市と農山漁村それぞれに住む皆さんがお互いの地域の魅力を分かち合い、「人・もの・情報」の行き来を活発にした新しい日本再生を目指します。

また、この新しいライフスタイルを求める動きを国民的な運動に盛り上げていくために、キャンペーンネーム「オーライ！ニッポン」を用いて、広く皆様に呼びかけていきます。

*「オーライ！ニッポン」とは、都市と農山漁村を人々が活発に「往来」し、双方の生活文化を楽しむことで、日本が all right (健全) になることを表現したものです。

代表：養老 孟司(東京大学名誉教授、北里大学教授)

副代表：川勝 平太(国際日本文化研究センター教授、NPO法人農都市市民会議代表)

平野 啓子(語り部、キャスター、武蔵野大学非常勤講師)



3) 銘板のデザイン案

疏水百選に認定された疏水について、国民への広報と疏水への関心の向上を目的に、疏水百選としての銘板を掲示してもらうために、統一的なデザインを提案する。

(案 - 1)



(案 - 2)



銘板作成の基本的考え方

- ・「疏水百選」の字体、疏水百選のマークは全国統一
- ・枠太さとその色については、基本形と基本色を設定。
なお、疏水の施設や設置場所によっては、馴染む色に変更することは可。
- ・疏水の名称、年月、管理者名については、特に制約を設けない。

3. 疏水百選を活用した広報

疏水百選の国民的認識を高めるため、今後とも様々なイベントや雑誌等による広報活動を積極的に展開。

1) 一般投票の呼びかけ

林委員長のTV出演

テレビ神奈川他12局「ニッポン早わかり」(昨年11月19日放送)



平野委員によるラジオ出演

東京FM他37局「中山秀征の愛してJAPAN！」(昨年12月3日放送)

2) 百選決定地区の広報

疏水百選の趣旨は、「国民全体で保全活動に取り組み次世代に継承していくことが必要であり、疏水を保全する国民的な運動を進めること。」

このためにも、今後、各種の広報活動を積極的に展開することが重要。

広報番組

2 / 19 放送予定

TBSラジオ他8局「グッドモーニングジャパン」（出演者：東ちづる）

広報資料（百選集等）の作成・配布

ア) 疏水百選パンフレットの配布。

イ) 「疏水百選集（仮称）」の出版。

ウ) 各種雑誌等に掲載。百選を紹介。

エ) 疏水百選を題材にした写真コンテスト、写真集の出版。

イベント等

ア) 資源保全シンポジウム 3 / 11 星陵会館（東京都千代田区永田町）

イ) 地方農政局や都道府県等が実施するシンポジウムの活用。

ウ) 「疏水サミット」の開催。

ホームページの充実による情報発信

疏水百選選定各地区のホームページを充実

・見所や問い合わせ先を掲載。

・疏水ウォーキングなどのイベント開催のお知らせや実施状況の報告など各地区から

随時情報を発信

その他

プレゼント抽選

百選に選定された地区に応募された方、及び百選に投票をいただいた方の中から抽選でプレゼントを提供。プレゼントは下のとおり。総数で100人（応募者10人、投票者90人）にプレゼント。本日の委員会に出席された委員により抽選。

主なプレゼント賞品（イメージ）

島根県のお米 5kg
2人



石川県 妙酒セット
5人



長野県 きのこと詰め合わせ
10人



鹿児島県のお茶
(ペットボトル500ml×24) 1人

